

① 以下の文章を読みながら「ま・み・む・め・も」に○(まる)をつけてください。

そいつはぜんしん、すみをぬったような、おそろしくまっくろなやつだということでした。

「くろいまもの」のうわさは、もう、とうきょうじゅうにひろがっていましたが、ふしぎにも、はっきり、そいつのしょうたいをみきわめたひとは、だれもありませんでした。

そいつは、くらやみのなかへしかすがたをあらわしませんので、なにかしら、やみのなかに、やみとおなじいろのものが、もやもやと、うごめいていることはわかって、それがどんなおとこであるか、あるいはおんなであるか、おとななのかこどもなのかさえ、はっきりとはわからないのだということです。

あるさびしいやしきまちのやばんのおじさんが、ながいくろいたべいのまえを、れいのひょうしきをたたきながらあるいていますと、そのくろいたべいのいちぶぶんが、ちぎれでもしたように、いたべいとまったくおなじいろをしたにんげんのようなものが、ひよるひよるとみちのまんなかへすがたをあらわし、おじさんのちょうちんのまえで、まっしろなはをむきだして、けらけらとわらったかとおもうと、さーっとくろいかぜのように、どこかへはしりさってしまったということでした。

② 各仮名の個数を数えて、数を書いてください。

ま	み	む	め	も
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ 何について書かれた文でしたか？口頭で教えてください。

..... 折り線

【物語】 仮名拾い (かなひろい) 課題プリント その7

答え ② ま:13 み:6 む:1 め:2 も:12

③ 「黒い魔物(そいつ)」について書かれている文。

物語の出典:

少年探偵団 - 江戸川 乱歩 著
を平仮名に加工して作成

© リハプリント